



ECOプロジェクト 通信



2009 . 10

Vol. 3 『 エコドライブの推進 』

これまでECOプロジェクト通信でお伝えしているとおり、「ごみ減量」、「電気節約」が概ね順調に経過している一方、「燃料節約」の目標達成は非常に厳しい状況となっています。

そこで、今号ではさらなる燃料節約を目指し、交通安全研修でもお話ししました「エコドライブ」のテクニックの中から重要な3つのテクニックについて、あらためて紹介します。

今回の3つのテクニックを実行すれば、**最大約15%**の燃料節約が可能です。
市役所全体では、ガソリン消費量＝約**36,800%**、金額換算＝約**405万円**、CO₂換算＝約**85,400kg**をそれぞれ削減できることとなります。積極的な取り組みをお願いします!!

① 発進時／ふんわりアクセル eスタート

走行中の燃料消費を見ると、発進時に消費される割合が非常に多く、特に、ゴー・ストップの多い市街地では**“全体の約40%”**を占めています。

《テクニック》 アクセルを徐々に踏み込み、普通の発進より少し緩やかに発進しましょう！（最初の5秒で20km/hが目安です！）これで、**10%**程度燃費が改善します。

《ポイント》 慣れないうちは難しいかもしれません。最初は、急発進をせずに、なめらかに加速していくよう心がけてください。

② 走行時／先の状況を見て、アクセル一定で走行

走行中の燃料消費を見ると、巡航時に消費される割合は**“全体の約1/3”**を占めています。

《テクニック》 すぐ前の車だけでなく、前方の交通状況（渋滞、信号の変わり目、工事箇所など）に気を配り、できるだけムダな減速・加速をしないように心がけて走行しましょう！これで、**2～6%**程度燃費が改善します。

《ポイント》 車間距離に余裕を持つことが大切です。不要な加減速を減らすことができます。

③ 減速時／停止位置を予測して、早めのアクセルオフ

走行中の燃料消費を見ると、減速時に消費される割合は**“全体の約10%”**を占めています。

《テクニック》 アクセルを離してエンブレキを使うと燃料の供給が停止（燃料カット）されます。停止位置がわかったらアクセルオフで早めに減速しましょう！これで、**2%**程度燃費が改善します。

《ポイント》 エンブレキの利き具合はクルマによって違います。運転するクルマのエンブレキの利き具合を把握してからやってみてください。

エコドライブのコツは「**安全に出来る範囲で継続して実行する**」ことが第一です！

エコドライブのテクニックは今回紹介したテクニックのほかにもありますが、まずはこの3つを心がけてみてください。また、既実践している方は、ぜひ周りの皆さんにポイントなど伝授してください！